

# Evidence Based Education 研究会

## 第12回大会



### <日時>

2015年8月22日(土) 10:00~17:00

### <場所>

アットビジネスセンター池袋駅前本館 501号室

### <タイムテーブル>

- 9:40-10:00 受付
- 10:00-10:10 開会の挨拶・EBE研究会の趣旨説明
- 10:10-11:40 自由研究発表(発表20分、質疑10分)
- 森俊郎(岐阜県中学校教諭)「アメリカWWCの視察報告」
  - 佐々木熾恵(東京大学大学院)「学校評価制度の現状」
  - 小林由貴(文教交流会)「フランスのEBE機関について」
- 11:40-12:40 講話
- 名郷直樹氏(武蔵国分寺公園クリニック 院長)
- 『EBMの現在と教育への応用可能性について』
- 12:40-13:20 昼食
- 13:20-15:00 パネルディスカッション
- 『エビデンスの時代に教師はどうあるべきか』
- 加藤大義(東京都小学校教諭)
  - 町支大祐(青山学院大学助手)
  - 加登本仁(滋賀大学講師)
  - 津富 宏(静岡県立大学教授)
- 15:10-15:10 休憩
- 15:10-16:10 講話 ※事情によりSkypeでの講話となりました。
- David Gough氏(ロンドン大学教授・EPPiセンター長)
- 『エビデンスのグレードに関する議論』(仮題)
- 16:10-16:30 本研究会の今後について
- 16:30-16:40 閉会の挨拶、諸連絡
- 17:00 撤収完了・移動
- 17:30-20:30 懇親会(かこいや 池袋東口店)

<参加費など> ※参加費と弁当代、懇親会費については、受付時にまとめてお支払いいただきます。  
お釣りのないようお願い申し上げます。

- ・参加費 3,000円
- ・弁当代 1,080円(お茶付き)
- ・懇親会 5,000円(3時間飲み放題付)

## ■講師紹介

名郷直樹氏（武蔵国分寺公園クリニック 院長）

地域家庭診療センター センター長

CMEC ジャーナルクラブ編集長 兼任

### 経歴

1961年 名古屋生まれ

1986年 自治医大卒

名古屋第二赤十字病院研修医

1988年 作手村国保診療所所長

1992年 自治医大地域医療学

1994年 同助手

1995年 作手村国保診療所所長

2003年～2011年

社団法人地域医療振興協会公益事業部 地域医療研究所地域医療研修センター長

2004年～2006年 市立伊東市民病院臨床研修センター センター長

2005年～2011年5月 東京北社会保険病院臨床研修センター センター長

2011年 武蔵国分寺公園クリニック 院長

### 専門領域

地域医療、家庭医療、臨床疫学、医学教育、プライマリ・ケア

### 主な著書

EBM 実践ワークブック（南江堂 1999）、続 EBM 実践ワークブック（南江堂 2002）

ステップアップ EBM 実践ワークブック（南江堂 2009）

後悔したくなければ「医者のおいなり」はやめなさい（日本文芸社 2013）ほか多数



## Professor David Gough (London University, UK)

BSc, MSc, PhD, CPsychol, FHEA

Director of the Social Science Research Unit

Director of the Evidence for Policy and Practice Information and Co-ordinating Centre (EPPI-Centre)

Professor of Evidence-informed Policy and Practice

Faculty: Faculty of Children and Learning

Department: Childhood, Families and Health

Centre: Social Science Research Unit

Evidence for Policy and Practice Information and Co-ordinating Centre (EPPI-Centre)

### Summary:

I am Professor of Evidence Informed Policy and Practice and the Director of the Social Science Research Unit and the EPPI-Centre. I came to the unit in 1998, having previously worked at the University of Glasgow and Japan Women's University. Previously I wrote on child protection and abuse, but now spend most of my time on the study of methods for research synthesis and research use.



## ■Evidence Based Education 研究会第12回大会を迎えるにあたって

いつも大変お世話になっております。小さな集まりから始まったこの研究会も、皆様からご理解とご支援をいただいたおかげ様で、12回目の研究大会を迎えることとなりました。

「理論も実践も」をめざして立ち上げたこの研究会では、「教育に科学性を」求めていった結果、エビデンスに基づく教育というものに出会いました。イギリスやアメリカなどではすでにエビデンスベースの流れはすでに始まっていて、エビデンスを「つたえる」役割を担う仲介機関があります。また、エビデンスベースの「先輩」といえる医療においては、日本にもその考え方が広まりつつあります。それから、さまざまに定義されている「エビデンス」という言葉を再検討したり、エビデンスに基づく実践に挑戦したり、海外の仲介機関について調べたり訪問したりしました。

今回の研究大会では、「エビデンスに基づく教育（EBE）」に関する自由研究発表に加え、EBMの第一人者である名郷直樹氏のご講演、またイギリスのエビデンス仲介機関 EPPI centre の所長 David Gough 氏のご講演など、盛り沢山の内容です。さらに、教育関係者によるパネルディスカッション「エビデンスの時代に教師はどうあるべきか」も予定しています。教育に携わる実践者、研究者、行政など、この研究会ならではの、様々な立場の方が様々に議論を展開していただければと思います。

当日は、皆さんにお会いでき、一緒にたくさん勉強し、よりよい交流の場となることを楽しみにしております。

Evidence Based Education 研究会 第12回大会実行委員長 大村 正樹

### <参加申し込み・問い合わせ先>

#### EBE研究会事務局

かどもと ひとし  
加登本 仁（滋賀大学講師） [ebe.2015.8.22@gmail.com](mailto:ebe.2015.8.22@gmail.com)（本大会専用のアドレスです）

お申込みの際は、①ご氏名（ご所属）②弁当ご注文の有無 ③懇親会の出欠 を添えて、上記大会専用アドレスまでご連絡ください。近日中に確認の返信をいたします。

### <会場までのアクセス>

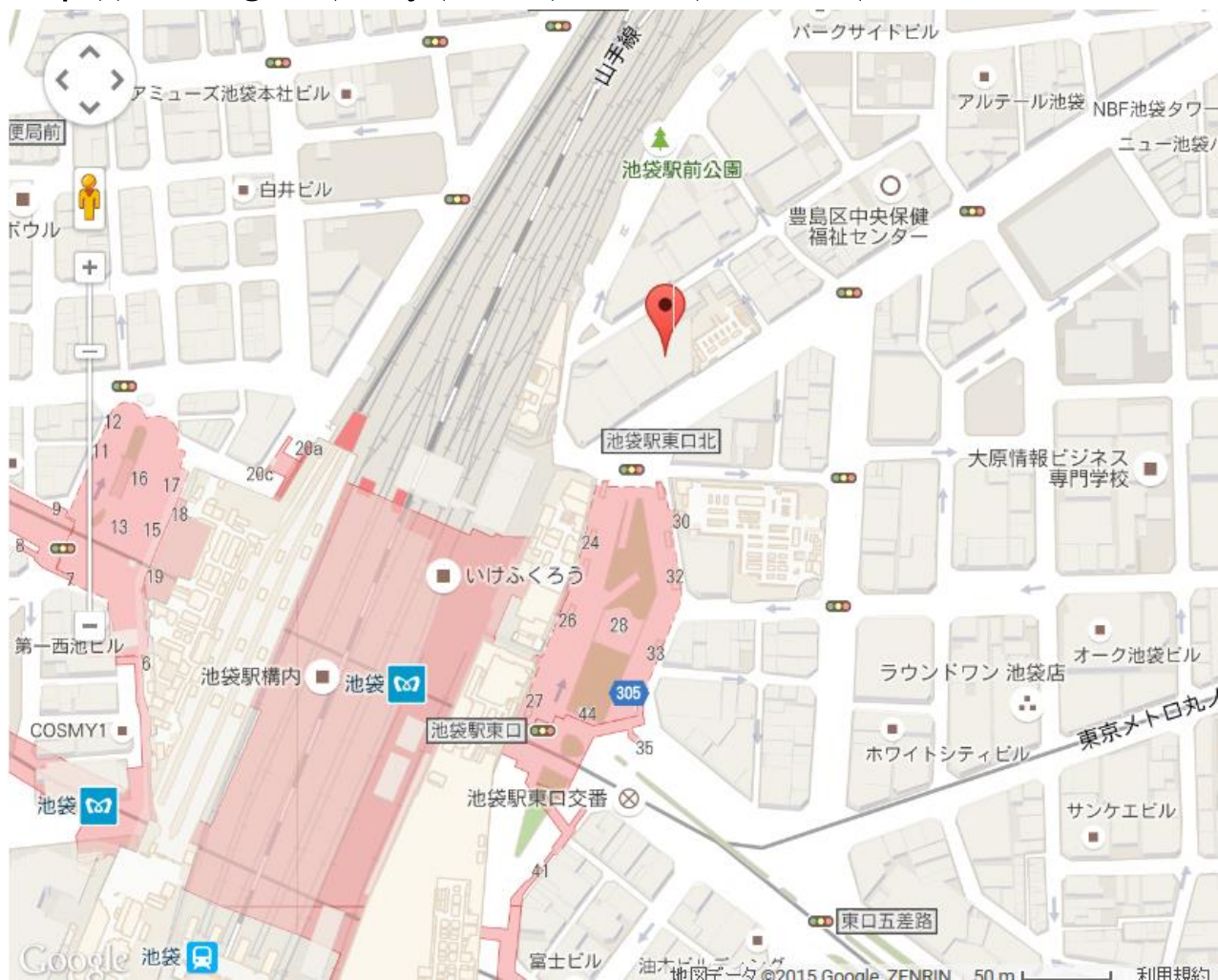
アットビジネスセンター池袋駅前**本館** 501号室（※「別館」とは異なります）  
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-3-5（受付9階）

### ◎本館と別館は建物が異なります。



<懇親会会場> かこいや 池袋東口店 (池袋駅徒歩1分・会場から徒歩3分)

<http://tabelog.com/tokyo/A1305/A130501/13026721/>



3時間飲み放題付コース 5000円(税込) 17時30分スタートです!